

# あおぞら21

木倉校区防犯ネットワーク集会



|                         |   |
|-------------------------|---|
| 委員会所管事務調査(委員会報告) .....  | 2 |
| 企業誘致の取り組みを学ぶ(政務活動報告)... | 4 |
| 熊本地震関連工事契約1件可決(2月議会)... | 6 |

表紙：木倉校区防犯ネットワーク集会で演奏する御船中吹奏楽部（2月25日）

2月定例会

30年3月30日

No.126

熊本・みふね町議会

# 委員会所管事務調査

## 総務文教常任委員会報告

2月16日（金）午前10時から総務文教常任委員会を開催した。調査内容は、平成29年度定例会にて採択（一部採択、条件付採択を含む）した請願・陳情案件の現在における状況確認。

執行部からの聞き取り等行い、採択した内容について実施していくよう要請した。

調査内容については、掲載の表のとおり。



採択した請願・陳情における所管事務調査（総務文教）の様子（H30.2）

| 請願・陳情名                                    | 採択した内容                                                                    | 調査結果                                                                                                                                                                                                                                            |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 請願第1号<br>請願書（平成28年度熊本地震に伴う御船町上野分館の移設について） | 応急的に借用している旧JA上野支所を正式に上野分館として移行できるよう、町とJAとで協議を進める必要がある。                    | JA上益城での施設検討委員会、理事会6、7月開催予定の総会で承認されれば売買について協議を進める。<br>30年度当初予算では計上していない。補正予算で対応する。<br>※3月議会において30年度当初予算で承認されている。                                                                                                                                 |
| 陳情第5号<br>陳情書（上野インター（仮称）設置に伴う中山間地域振興について）  | 上野インター（仮称）設置に伴う中山間地域振興策については、今後地域住民、執行部、議員、議会で地域の振興策について協議を行い、計画を進めていくこと。 | 開発適地候補地の選定作業を進めている。平成30年度当初予算で企業誘致アドバイザー委託料を要求している。<br>県道益城矢部線の改良については、今後も要望を行っていく。また、周辺町道については随時改良を進めていく。<br>田代東部の木造仮設については木造仮設検討委員会で木造仮設の位置づけを明確にしていく。また木造仮設をはじめ、木造住宅の利活用時期を考えていく必要がある。<br><br>※企業誘致アドバイザー委託料については、3月議会において、30年度当初予算で承認されている。 |



請願第1号関係 現地確認の様子（H30.1）



上野インター（仮称）の上空写真

# ～採択した請願・陳情のその後について～

## 産業厚生常任委員会報告

2月16日（金）午後1時から産業厚生常任委員会を開催した。調査内容は、平成29年度定例会にて採択（一部採択、条件付採択を含む）した請願・陳情案件の現在における状況確認。

執行部からの聞き取り等行い、採択した内容について実施していくよう要請した。

調査内容については、掲載の表のとおり。



3月議会に提出された議案の資料  
(万ヶ瀬増見鶴地区)

| 請願・陳情名                            | 採択した内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 調査結果                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 陳情第1号<br>万ヶ瀬区農道の町道編入について（陳情書）     | 町道編入に関しては町道編入することが適切と判断し採択するものとし、舗装に関しては、御船町町道編入及び認定に関する要綱第3条4項にある舗装しない区間、路面のみにこだわることなく、同じく同町内にある緊急性や危険性等を十分に考慮し、執行部において舗装の適切な時期を判断するべきもの。                                                                                                                                                                | 平成29年度3月議会において町道認定に係る議案を提出する予定としている。<br>また、舗装工事等についても平成30年度以降に実施予定としている。<br><br>※委員会への説明内容<br>舗装工事については、「平成30年度以降に実施予定」と記載しているが、緊急性や危険性等を十分考慮したうえで、適切な時期に実施する。                                                                          |
| 陳情第4号<br>上野・田代ため池事業に関する要望書        | 1、上野・田代ため池（ファームポンド）の工事が竣工し、熊本県から町に譲渡を受ける際は、七滝土地改良区の地籍を参考に、設計された品質が確実に担保されていることを慎重に確認した上で譲渡を受けること。<br>2、熊本県から町に譲渡された上野・田代ため池（ファームポンド）を、七滝土地改良区に再譲渡する際には、中山間地域の活性化やファームポンドの有効利用を視野に入れ、七滝土地改良区と町は維持管理や維持管理に係る経費等について、十分な協議を行うこと。審議の結果、陳情第4号、上野・田代ため池事業に関する要望書については、全会一致により、要望項目の部分認め、意見を付けた上で、一部採択をすることに決した。 | 工事の工法について<br>事業主体が熊本県であることと既に一定程度要望者の趣旨に添った工法の変更が行われていることから、不採択。<br><br>譲与について<br>事業主体である熊本県が平成30年3月の中旬に池本体の竣工検査を行い、その後に試験湛水及び漏水等の確認を行う。<br>ため池の品質、出来形、施行状況が確認できた後、熊本県と御船町において財産の譲与の協議が行われ、その後に御船町とため池の管理者である七滝土地改良区において財産譲与の協議が行われる予定。 |
| 陳情第9号<br>陳情書（町道等、今後の管理方法の見直しについて） | 1、陳情項目1の町道管理については、平成30年に予算措置を含め、除草作業等維持管理を地元（囑託区）と協議の上、町が行うこと。<br>2、陳情項目2の町道については、町が管理を行うこと。また、町の財産である天ヶ瀬町有林の管理、また将来の利用度合いや町道の適切な管理の観点から、林道への移行を含め、総合的な検討を行うこと。<br>3、町内の町道の管理については、高齢化や人口減少が急速に進んでいる現状を踏まえて、道路管理報償金交付事業等の見直しを含め、将来的に維持可能かつ財政的に有利な制度設計（事業）を進めること。                                          | 町道の管理について<br>陳情の2路線は、平成30年度から予算化を行い、町で管理する。<br><br>道路管理報償金交付事業について<br>平成29年度中に見直しを行い、平成30年度から改正した交付事業にて予算化。<br>なお、浅ノ敷区の作業範囲は、15.5kmから8.9kmに見直し。<br>また、天ヶ瀬町有林と林道との関係については、今後検討していく。                                                      |

# 企業誘致の取り組みを学ぶ

御船町議会議員 中城峯雄



(株) 能作にて説明を受ける

2月19日(月)～21日(水)、議員8名(田端、清水、井本、沖、藤川、福永、中城、森田)で岐阜県羽島市の企業誘致の取り組み、富山県高岡市の「もの作り工場 能作」を視察研修した。

## 羽島市役所での企業誘致説明について

### ①岐阜羽島インター南東地区を地区計画として策定

- 本地区は、岐阜羽島インターの南東に位置し、大規模な商業施設、業務施設として需要が見込まれる地区である。
- 地区計画の策定により、無秩序な開発を防止し、必要な公共施設の整備を行いつつ、周辺環境・景観と調和する良好な開発を誘導する。
- 土地利用の方針として、大規模な商業施設、業務施設の誘致に必要な公共施設の整備を行い、周辺

の環境等と調和する土地利用の誘導を図る。

- 昭和46年8月 将来に亘り開発していくべき地域として当初から農業振興地域に含まず。
- 平成19年市 HP にて企業進出募集開始。
- 区画道路を市で整備。
- 現在では同地区全体の面積約22haのうち約8割が進出済み。
- 平成23年から6社誘致。
- ②誘致の波及効果について
  - 多くの新規雇用創出
  - 農地(水田)であったため、農業従事者(家族含む)からも雇用。
  - 固定資産税、法人の事業に対する法人市民税及び従業員の雇用に伴う個人市民税の増加。
  - 米国大型商業施設の進出のときは、新聞やテレビ等のマスコミに取り上げられたことにより、当市の認知度向上やイメージ

アップが図られた。

- 交流人口の増加による賑わいの増加、市全体の活性化、人口減少に歯止めがかかった。

## 視察研修を終えて

企業誘致が実現し、地元からの雇用ができれば、人口増等や地域活性化の起爆剤となりうると感じた。

## 富山県高岡市

### 「高岡銅器工場 能作」視察研修

慶長14年(1609)加賀藩主の前田利長が“高岡”の町を開いたことを機に、7人の鋳物師を招き商工業の町として発展、「能作」は大正5年この高岡の地に400年伝わる鋳造技術を用いて仏具製造を開始、創業当時は仏具、茶道具、花器を中心に製造していたが、くわえて近年はインテリア雑貨、照明器具、風鈴等、また新業種(医療分野)と提携しもの作りにも着手。

## 視察研修を終えて

より能(よ)い鋳物を、より能(よ)く作る：を経営方針に掲げ、技術と素材を最大限に生かすデザインを探究し続け、高岡の地で人に愛され地域に誇れるものづくりを目指している。一時期売上高も頭打ちになったが、従業員の熱意と創意工夫で小さな町工場が従業員150名を抱える工場に成長している。

# 研修テーマは「地域の活性化」

御船町議会議員 岩永宏介

2月19日（月）から21日（水）にかけて、議員4人（岩田、田中、田上、岩永）で東京・静岡の7か所で視察研修を行った。

## 2/21 手づくり惣菜の店「KURA」を視察（静岡市駿河区）



惣菜店「KURA」の店主と

農業に携わる大村さん（店主）が、体が喜ぶ惣菜を「食にこだわる、ちょっとおしゃれな女性」に提供したいとの思いから平成28年7月にオープン。自家農園で作った旬の野菜を中心に、地元野菜を使った総菜、そして旬の果物を使ったマフィンが店内に並んでいた。明治時代の蔵を移設、改装したレトロ感漂うしゃれた店であった。販売されていた手作りの野菜スープを重厚な年代物のテーブルで頂きながら話を伺った。

## 2/21 農家民宿「いつか」に宿泊（島田市） 空き家対策

新東名高速道路の島田金谷 IC から大井川鉄道沿いの山坂を登ること40分、山里に農家民宿「いつか」はあった。

築140年の古民家で空き家だったものをトイレ、洗面所、風呂を全面改装、2013年8月に開業。野菜作り、山菜採り、梅干・味噌・干し柿・こんにゃく作り、餅つき、川遊び等、季節に応じた体験を売りにした農家民宿。女将の水野さんによると、創設に当たっては、あらゆる面で行政の強力な支援が行われたとのこと。



茶畑に囲まれた農家民宿

## 農家レストランで試食（袋井市） このようなお店が御船町にもあったら

農家有志による農産物の加工、直売、レストラン事業を展開する有限会社「どんどこあさば」、デザイン室の廣岡氏から、会社設立の経緯、今後の方向について説明を受けた。当会社は、農業を基本とした地域づくりを企業理念に掲げている。

新メニューの開発は、新しい食材の生産につながるため、その食材の栽培を地域に広げることを通して、農業を活性化したいとの意気込みが感じられた。



バイキング方式の昼食



併設の直売場

追記 東京では、文京区の肥後細川庭園「松聲閣」を視察し、本町の恐竜博物館のパンフレットを置かせてもらった。目黒区の長泉院にある松崎慊堂の墓に参拝した。

# 熊本地震関連工事契約 1 件可決

2月議会を8日開催した。工事請負契約1件を採択した。

## 2月議会で決まったこと（2月8日）

| 議案<br>号数 | 簡易議案名         | 概 要              | 質疑・討論<br>の有無 | 採決<br>結果    |
|----------|---------------|------------------|--------------|-------------|
| 報告<br>13 | 専決処分の報告について   | 損害賠償額の決定         | 無            | 報告          |
| 議案<br>62 | 工事請負契約の締結について | 町道河内吐合線③道路災害復旧工事 | 有            | 全会一致で<br>可決 |

### 議会活動

## 議会アドバイザーが議会に注文！

御船町議会議員 岩永宏介

### 人に夢と希望を与えるのが政治家の仕事だ

議会と議会アドバイザーそして議会モニターとの合同会議が3月2日に開かれた。参加者は、議員12人、議会アドバイザーの田口一博新潟県立大准教授、議会モニターは中村幸雄さん、本田洋一さん、馬場洋一郎さん、福永明夫さんの4人。

会議と呼ぶより講演会と呼ぶにふさわしいもので、田口アドバイザーが「御船町議会がいま、行うべきこと」について熱っぽく話された。

内容は2点。一つは『熊本地震は忘れられている』ということ。二つ目に『災害復旧・復興が3年目に入ってくると、誰しも疲れる』ということ。この前提に立って、御船町議会に期待すること、といった内容だった。

### 明るい話題が必要、これから見える形にする

八勢目鑑橋の修復完了をきっかけに、ドローンを使って写真撮影会をすとか、役場に花を飾り、来た人が心安らぐ環境を作るとか、企業と提携し、「吉無田の水」を売り出すなどの具体的な内容もあった。新潟の津南町はこの内の一つを実際にやっているとのこと。

町長にやりなさいという話ではない。明るい話題が必要だ。町議会議員がいるからこれだけのことができた。ということを示したら、尊敬され議員のなり手も出て来るのではないか。

少々、耳が痛い話もあったが、視点の違った講話に引き込まれ、2時間があっという間に過ぎた。



田口アドバイザーや議会モニターが参加した合同会議



木ノ末  
平野立枝さん

## 感謝

昨年、36才になる次男の結婚が決まった時、わあ…私たちが七滝に引っ越してきて36年になるんだ、長いようで短かった36年、色々な事がありました。平成元年、家族内での交通事故の加害者、平成10年5月10日、長男の死…。毎日毎日が暗く長いそんな日、校区の方々、ママさんバレーの仲間、そして職場の皆に支えられ、今でも5月には訪ねてくれる長男の同級生にも感謝しています。

また、一昨年の熊本地震で、私たちの七滝も軒並みに被害を受け、家屋の解体30件近く、生活道路の国道が崩落し、今なお通行止めの状態です。

昨年の5月は婦人会で少しの時間でも地元の集いの場をと「七滝復興祭」を計画し、盛大に開催する事が出来たのも各種団体の皆様のおかげと感謝しております。今後七滝のみなさまと地域に根づいた婦人会活動を目指します。

## 議会の予定 4月

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 1日  | 通常点検                  |
| 3日  | 議会運営委員会               |
| 6日  | 全員協議会<br>災害復興支援特別委員会  |
| 7日  | 公立保育園入園式              |
| 9日  | 議会事務局長研修<br>(県議長会主催)  |
|     | 御船高校入学式               |
| 10日 | 各小学校入学式<br>中学校入学式     |
| 12日 | 議会(予定)                |
| 14日 | 熊本地震犠牲者追悼式<br>(熊本県主催) |
| 20日 | 加勢川改修促進期成会<br>幹事会     |
| 23日 | 議会事務説明会<br>(県議長会主催)   |

## 編集後記

熊本地震からもうすぐ2年、震災復旧もまだ道半ばである。地震前には70億程度の町の予算は3月現在202億と約3倍に増加している。

町では「みんなが夢を持って住み続けられる町の実現をめざして」29年3月に復興計画を策定し効果的、効率的な取り組みを進めている。

その中で、地理的優位性を活かし、住民の雇用と自主財源を確保するため、企業誘致に取り組むこととしている。

このような町の取り組みを受けて、2月に先進地の視察研修を行い、企業誘致による波及効果をつぶさに確認し、活動報告として本号に掲載した。

企業誘致が実現できれば、雇用

創出、賑わいの増加による町全体の活性化につながることが確認できた。

企業誘致には多くの課題があると思うが、課題をクリアし、子ども、孫等未来につながる夢のプロジェクト実現のため町、議会が一丸となって取り組んでいきたい。

中城峯雄

## 議会広報編集特別委員会

|     |       |
|-----|-------|
| 委員長 | 田端 幸治 |
| 委員長 | 岩永 宏介 |
| 委員長 | 中城 峯雄 |
| 委員長 | 岩田 重成 |
| 委員長 | 清水 聖  |
| 委員長 | 田上 忍  |
| 委員長 | 森田 優二 |

# 議会報告会開催のお知らせ

本年度も下記の日程にて議会報告会を開催します。

報告会では、平成 29 年度の議会の取組みを報告し、参加者の皆さんから議会に対するご意見を伺います。また、事前の質問も受け付けます。お気軽に議会事務局にお問い合わせ下さい。

みなさまのご参加をお待ちしております。

※質問は議会に関するものに限ります。ご了承ください。

時間 午後 7 時～ 午後 9 時

| 日付       | 会場        | 参加議員 |
|----------|-----------|------|
| 5月26日（土） | 上野保育園     | A 班  |
|          | 役場3階 大会議室 | B 班  |

※どちらの会場にご参加されても構いません。

## 参加議員（所属委員会名称は略式）

|     |                                                                                                    |                                                                                                    |                                                                                                     |                                                                                                      |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A 班 | <br>清水 聖<br>副議長   | <br>岩田 重成<br>議員   | <br>井本 昭光<br>議員   | <br>池田 浩二<br>議員   |
|     | 副議長・議運・総文・<br>広報・創生・災害                                                                             | 産厚・広報・災害                                                                                           | 総文・創生・災害                                                                                            | 議運・総文・改革・災害                                                                                          |
|     | <br>福永 啓<br>議員  | <br>田上 忍<br>議員  | <br>中城 峯雄<br>議員 |                                                                                                      |
|     | 議運・産厚・改革・災害                                                                                        | 産厚・広報・災害                                                                                           | 総文・広報・創生・災害                                                                                         |                                                                                                      |
| B 班 | <br>田端 幸治<br>議長 | <br>沖 徹信<br>議員  | <br>田中 隆敏<br>議員 | <br>塚本 勝紀<br>議員 |
|     | 議長・産厚                                                                                              | 産厚・改革・創生・災害                                                                                        | 総文・改革・災害                                                                                            | 議運・産厚・改革・災害                                                                                          |
|     | <br>藤川 博和<br>議員 | <br>岩永 宏介<br>議員 | <br>森田 雄二<br>議員 |                                                                                                      |
|     | 議運・総文・改革・<br>創生・災害                                                                                 | 産厚・広報・創生・災害                                                                                        | 総文・広報・創生・災害                                                                                         |                                                                                                      |

## ※委員会名称

議運……………議会運営委員会（議会運営に関すること）

総文……………総務文教常任委員会（総務、教育など所管事務の調査等）

産厚……………産業厚生常任委員会（産業、福祉など所管事務の調査等）

広報……………議会広報編集特別委員会（議会広報紙に関すること）

改革……………議会改革推進特別委員会（議会改革に関すること）

創生……………地方創生調査特別委員会（地方創生に関すること）

災害……………災害復興支援特別委員会（平成28年熊本地震、豪雨災害に関すること）